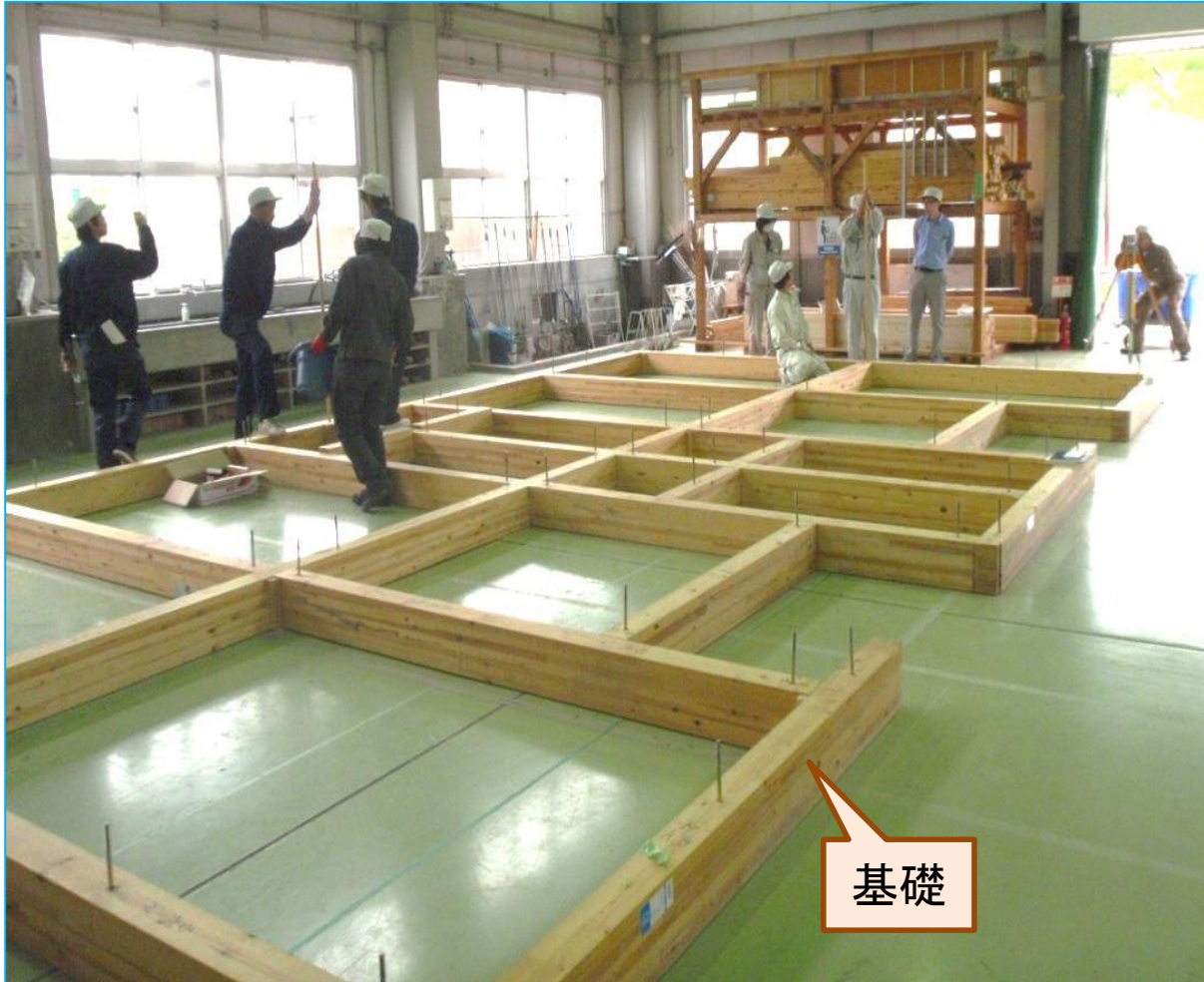


模擬家屋施工実習

設計図面を基に、
実物大の木造模擬家屋の**新築工事**や**改修工事**、
模型を利用した**屋根工事**や**外装工事**を行います。

ポリテクセンター兵庫 住宅リフォーム技術科

1. 基礎・土台配置



実習場の床面に墨出し(模擬家屋の位置決め)を行い、基礎を配置します。

※一般的な木造住宅では、基礎部分は鉄筋コンクリートでつくりますが、実習では木材(集成材)を代わりに使用しています。

基礎を配置した後、土台を基礎の上に配置します。

2. 足場組立



足場

模擬家屋施工実習では、高所での作業があるため、模擬家屋の周囲に足場を組み立てます。

※足場の組み立てには、資格が必要です。

訓練の一環として特別教育を実施し、資格を取得します。

(足場の組立て等特別教育修了証)

3. 建て方

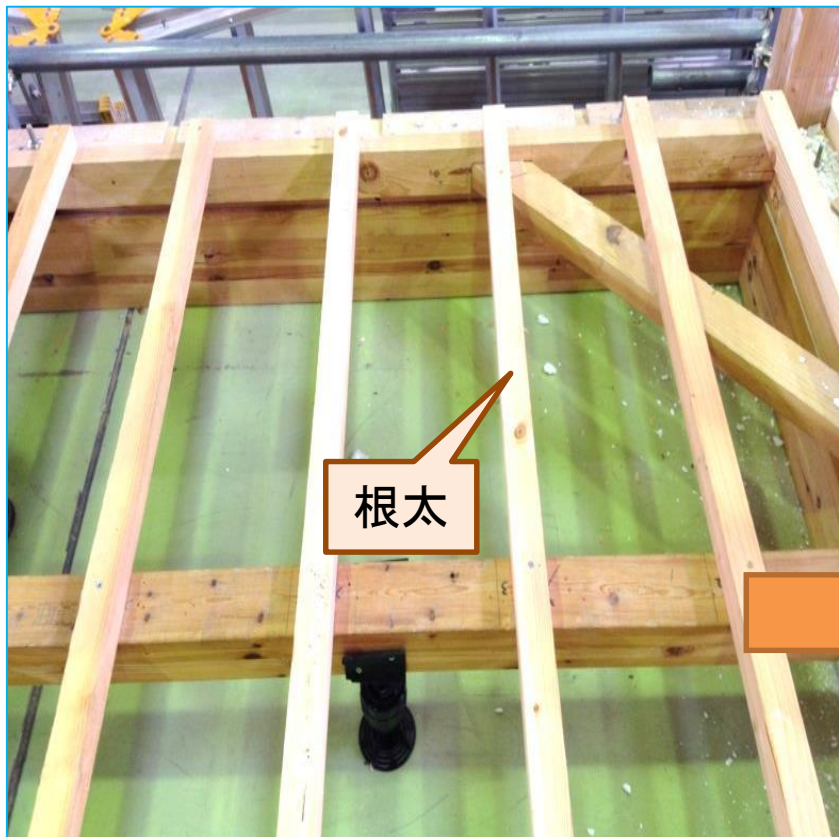


建物の骨組みとなる柱、桁、梁(軸組)を組み立てます。

足場や脚立に上って作業をします。

材料や道具の上げ下ろし等、互いに協力しあいながら、一丸となって作業を行います。

4. 床下地



床の下地として、土台の上に根太、根太の上に荒床(構造用合板)を施工します。



5. 床仕上げ(洋室)



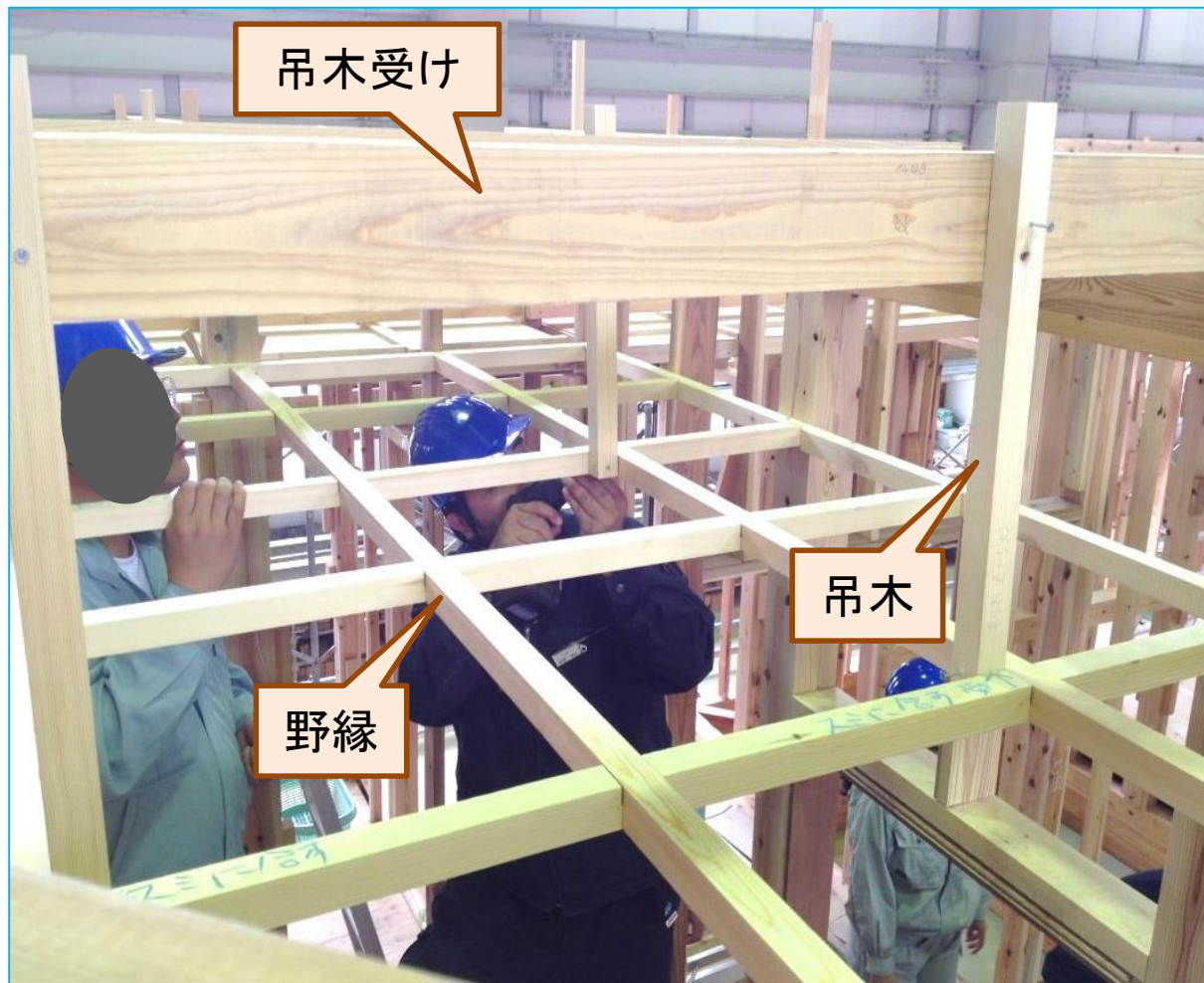
フローリング

洋室の床仕上げとして、荒床の上にフローリングを施工します。

本来の住宅施工であれば、フローリングは釘と接着剤を使用して施工しますが、実習では接着剤を使用せずに施工します。

和室の床は、荒床の上に畳を敷いて仕上げます。

6. 天井下地(和室)



和室の天井下地として、野縁や吊木を施工します。

天井が垂れ下がらないように、吊木の位置を調整しながら施工します。

7. 天井仕上げ(和室)

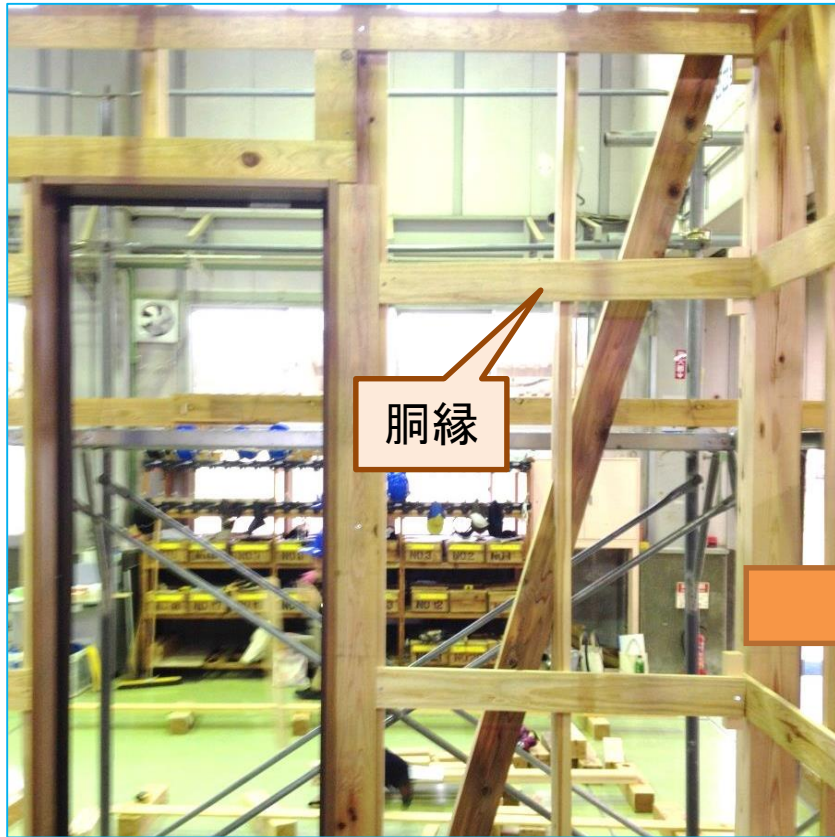


目透し天井

和室の天井仕上げ材
(目透し天井)を施工し
ます。

天井仕上げ材の表面
を汚したり、傷つけたり
しないよう注意しながら
作業します。

8. 壁下地



胴縁



石膏ボード

壁の下地として、胴縁や石膏ボード(PB)を施工します。

9. 内壁仕上げ



室内の壁仕上げとして、ビニールクロスを施工します。

ビニールクロス仕上げは、実際の建物においても多く用いられる内壁の仕上げ方法です。

10. 外壁の施工



サイディング

外壁は、サイディングを施工します。

サイディングは表面のデザインに多くの種類があり、実際の建物においても多く用いられています。

※外壁の施工は、模擬家屋ではなく、軸組模型を用いて実習を行います。

11. 屋根仕上げ



屋根は防水シートを施工した後、カラーベストで仕上げます。

※屋根仕上げは、模擬家屋で行うと、高所での作業で危険が伴うため、軸組模型を用いて実習を行います。

12. リフォーム(畳→フローリング)



リフォームの要望としてよく寄せられることに、和室と洋室の段差解消があります。

畳を敷いていた和室の床をフローリングに張り替えることで、段差を解消するリフォームを行います。

左の画像は、床面の高さを下げた分だけ敷居も下げることで、2つの部屋の段差を無くしています。

13. リフォーム(クロス→珪藻土)



珪藻土塗り

内壁の仕上げについて、ビニールクロスではなく、珪藻土のような土塗り壁で仕上げたいという要望もよくあがります。

室内の壁をビニールクロスから珪藻土塗りにリフォームします。

土塗り壁の利点として、調湿効果(室内の湿度を調整する効果)や、シックハウス症候群対策などがあります。

14. 模擬家屋の完成



新築工事・改修工事が終わったら、模擬家屋の完成です。

15. 模擬家屋の解体



模擬家屋の完成後、
模擬家屋を解体します。

模擬家屋の解体を終
えると、足場の解体も行
います。